

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	戦没者叙勲等の進達等事業		担当部局庁	社会・援護局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和38年度		担当課室	援護企画課		須田康幸	
会計区分	一般会計		施策名	Ⅳ-8-1 戦傷病者、戦没者遺族等に対して、援護年金の支給、療養の給付等の援護を行う			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	戦没者の叙位及び叙勲について (昭和39年1月7日閣議決定)		関係する計画、通知等	援護費及び事務委託費の経理取扱要領の一部改正について(平成24年3月26日社援発0326第1号)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	今次の戦争に関する勤務に従事しこれに関連して死没した軍人軍属等に対し、叙位及び叙勲の進達事務を行うものである。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	戦没者叙勲等にかかる本人又は遺族等からの照会事項への対応、関係機関との連絡調整、都道府県から進達されるものについて、閣議決定に基づき事務を旧軍関係調査事務等委託費の一部として都道府県に委託し、叙位及び叙勲の適切な事務処理を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	4	4	4	4	4
		補正予算					
		繰越し等					
	計	4	4	4	4	4	
	執行額	4	4	4			
執行率(%)	100	100	100				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業の目的である叙位及び叙勲の進達事務による成果については、定量的な把握、指標設定が困難	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	進達件数	活動実績 (当初見込み)		2	2	1	-
					( - )	( - )	( - )
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	職員旅費、庁費	0.1	0.1				
	事務委託費	3.3	3.3				
計	3.4	3.4					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	死没した軍人軍属等に対し、叙位叙勲の進達事務を行うことは重要であり、優先度が高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業は、閣議決定に基づき国及び都道府県が実施すべき事業となっている。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・使途	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	—
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	本事業は、調査経費及び連絡事務費となっており、進達事務に必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	本事業は、本人又は遺族等からの申し出により進達を行うこととして、必要な経費を計上しており、活動実績は見込みに見合ったものとなっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	本事業については、進達事務を実施するため、適正な予算規模、支出となっている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き必要な予算措置に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	475	平成23年行政事業レビュー	433

※平成23年度実績を  
記入

厚生労働省 3.4百万円

〔今次の戦争に関する勤務に従事しこれに関連して死没した軍人軍属等に対し交付された、叙位及び叙勲の進達等にかかる事務を旧軍関係調査事務等委託費の一部として都道府県に委託して行う。〕

B. 事務費

0.1百万円

↓  
【事務委託】

〔消耗品費〕

A. 都道府県(47) 3.3百万円

〔今次の戦争に関する勤務に従事しこれに関連して死没した軍人軍属等に対し交付された、叙位及び叙勲の進達などにかかる事務の実施〕

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.東京都			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
事務費	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1			
計		0	計		0
B.事務費			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
2	沖縄県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
3	愛知県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
4	福岡県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
5	兵庫県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
6	大阪府	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
7	鹿児島県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
8	新潟県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
9	静岡県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		
10	広島県	戦没者叙勲等の進達等事業	0.1		

B.事務費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					